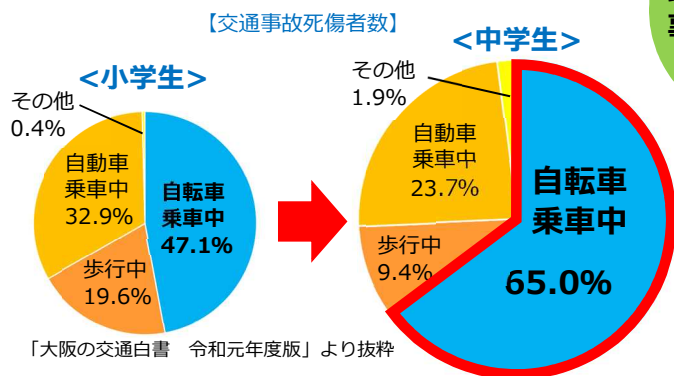


# 先生！中学生向けの交通安全教室もやっていますよ！

中学生になると行動範囲もさらに広がり自転車の乗り方、交通ルール・マナーが遵守されているか大人の目が行き届かなくなってきました。昨今では被害者のみならず加害者となる事例も頻発しており、子ども達の安全を守るために早急な対応が求められています。

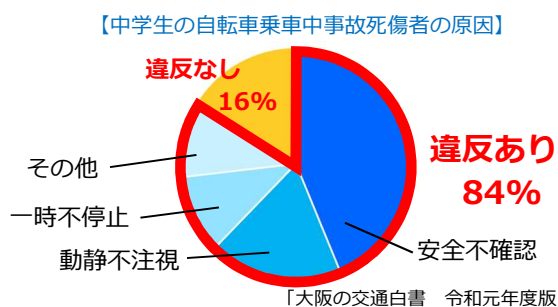
## 中学生の事故の65%は自転車乗車中



小学生に比べて自転車事故の割合が**1.4倍！**



## 中学生の自転車事故の多くは安全確認義務違反！



事故の原因は法令違反が**84%！**

※自転車運転中に危険なルール違反をくり返すと**自転車運転者講習**を受けることになります！中学生（14歳以上）も対象です



## 中学生に自転車事故が多い理由は…

- ①自転車利用や交通に関する経験が浅く、**交通事故の危険性に対する認識が低い**
- ②中学生は免許取得などで交通ルール知識を理解する機会がないため、自転車という「車両」を運転しているという**意識や責任感がない**
- ③客観的なデータ（事故の発生場所、相手方、事故状況、事故要因など）に基づく**重点的かつ具体的な説明を受ける機会が少ない**

どうして**危険な運転**をする子がいるのだろう？



そこで、繰り返し学習で子ども達に交通ルールの理解と安全意識の向上を！  
そのために、年に一度は交通安全教室の実施をお願いします！

**ぜひお申込みを！**